

IV 茨城県日立市

1-1 日立市の概観

◇位置

茨城県の北東部に位置する。太平洋と西の多賀山地に挟まれ、南北に細く可住地が伸びている。

◇面積

225.55 平方 km

◇人口

78,480 世帯／189,591 人(平成 24 年 12 月 1 日現在)

◇主な産業

基幹産業である電気機械産業を中核として、およそ 800 の製造事業所と、およそ 3 万人の人々がものづくり産業に携わっている。

◇交通機関

市内を縦断する形で JR 常磐線が通っている。市内の駅として、^{おおみか}大甕駅、常陸多賀駅、日立駅、小木津駅、十王駅の 5 駅がある。

なお、廃線となった路線として、日立鉾山専用電気鉄道(昭和 35 年 5 月 31 日廃止・日立市内に 4 駅)と日立電鉄線(平成 17 年 4 月 1 日廃止・市内に 10 駅)の 2 つがあった。

また、日立電鉄交通サービスと椎名観光バス、茨城交通の 3 社による路線バスが展開している。

市役所の最寄り駅は日立駅。

1-2 日立市の震災被害と復興状況

◇被害状況 (付・人口動態)

※平成 23 年度の報告書のデータを参考としているため、日付はすべて平成 23 年。

(1) 人的被害・避難者の状況

① 人的被害

区 分		人 数
死 者		0人
行方不明		0人
負 傷 者 <地震に伴う 救急搬送者>	3月11日(本震時)	161 人 (重症6 人、中等症38 人、軽症117 人)
	4月11日(余震時)	1 人(軽症1 人)

※地震による負傷(けが)のほか、地震に起因して体調不良などを訴えて救急搬送した急病人数

②住民避難の状況(最大時)

区分	避難所数 (箇所)	避難者数 (人)	備考
市民対応の避難所開設	69	13,607	3月11日最大
福島県からの避難者対応の避難所開設	2	211	3月18日最大

(2)家屋の被災状況(り災証明交付件数の内訳(8月31日現在))(単位:件)

区分	交付件数	うち津波によるもの
全壊(流失、浸水高おおむね1階天井までの床上浸水)	409	13
大規模半壊(浸水高おおむね1m以上の床上浸水)	638	125
半壊(浸水高おおむね1m未満の床上浸水)	2,985	428
一部損壊	11,655	155
合計	15,687	721

沿岸部に津波による浸水被害。特に、南部の日立港と、北部の常磐線十王駅付近と沿岸の間では広い範囲にわたって浸水した。

津波による被害面積は、全壊区域(9.31ha)、半壊区域(51.23ha)、一部損壊区域(299.44ha)、流出棟数は11であった。

また、液状化被害として、旧河道部の建物、道路、水田周辺で噴砂および周辺地盤の沈下が発生。噴砂の状況は中程度。地盤の変形量(沈下、傾斜)は沈下最大30cm程度であった。

なお、全壊した家屋は県内で最も多い。ライフラインが途絶し、電話などの通信手段や道路・鉄道等の交通手段が寸断されるなど、市内全域に大きな被害があった。

<人口動態>(単位:人)

日立市の人口の増減については、以下の通りである。 ※()内は、前年比

		人口	男	女
平成 23年	2月1日	192,531	96,436	96,095
	4月1日	191,750	96,009	95,741
	10月1日	191,422	96,049	95,373
平成 24年	4月1日	190,337 (-1,413)	95,487 (-522)	94,850 (-891)
	10月1日	189,829 (-1,593)	95,305 (-744)	94,524 (-849)

外国人登録数(各年12月末現在)

H19	H20	H21	H22	H23
1,419	1,427	1,427	1,367	1,337

平成23年			
3月		4月	
転入	転出	転入	転出
528	1,082	934	1,003

平均	平成 11 年 3 月～23 年 2 月 *平成 12 年, 17 年, 22 年 10 月を除く						平成 23 年 4 月～24 年 8 月					
	毎月		3 月中		4 月中		毎月		3 月中		4 月中	
	転入	転出	転入	転出	転入	転出	転入	転出	転入	転出	転入	転出
	480.6	601.5	931.9	1714.9	1118.4	811.4	454.5	509.2	865	1331	959.5	903.5

※平成 11 年 3 月～16 年 10 月については、多賀郡十王町の人数も含む

日立市の人口の増減については、震災後の 3 月は転入・転出ともに平年以下であったが、4 月の転出者数は増えている。震災をきっかけにした人口の流出は、顕著ではないもののみられる。

◇復興状況

※平成 23 年度の報告書のデータを参考としているため、日付はすべて平成 23 年。

ライフラインの復旧状況

電気	3 月 16 日に市内全域の送電完了
都市ガス	3 月 18 日に市内最終巡回作業完了（供給戸数 30,008 戸）
上水道	3 月 21 日に市内全域の通水完了
下水道	3 月 18 日に応急復旧完了

生活インフラの復旧状況

施設名	主な被害状況	整備方針
道路	被災箇所数 787 箇所（8/31 現在）	
河川	被災箇所数 34 箇所（8/31 現在）	○早急に本格復旧を進める。
公園	被災箇所数 39 箇所（8/31 現在）	
上下水道施設	(1)水道施設 ・路上漏水 207 箇所（7/7 現在） ・宅地内漏水 1,475 箇所（7/7 現在） ・送水管、浄水場、ポンプ場等の破損 (2)下水道施設 ・マンホール浮上等 104 箇所（7/7 現在） ・管路、処理場、ポンプ場等の破損	

津波による浸水、液状化、道路の隆起・陥没・亀裂・破損などによる市民の日常生活への影響は甚大であったが、「日立栖市震災復興計画(平成 23 年度を初年度とする 3 年間<平成 23～25 年度>)」に基づき、取り組みが進められている。

インフラの復旧については、上水道が 3 月 21 日に市内全域で通水完了、下水道は 3 月 18 日に応急復旧している。なお、上下水施設とも多くの施設が更新時期を迎えていることから、将来にわたり災害に強い施設を計画的に再構築する方針である。

また、市民生活の安定に向けた支援として、被災住宅の支援、税金・保険料等の減免措置を行っている。

1-3 収録地点について

収録地点：日立市宮田町

◇位置

日立市の中央部に位置し、太平洋から少し内陸に入った町である。

◇交通（距離／交通手段）（町東部から起算）

東京駅から 145km。車で 1 時間 49 分、公共交通機関使用で 2 時間強。

水戸駅から 36.3km。車で 44 分、公共交通機関使用で 51 分。

市役所から 0.9km。車で 2 分。

・最寄駅：常磐線日立駅（3.4km）

◇地勢

大部分が山林である。町内の中央に大白峰、北と西の町境に神峯山、高鈴山があり、市の動物園、野球場、キャンプ場もある。

町の東部を常磐自動車道がとおっている。

◇行政区画

助川地区

◇人口・戸数(4/1 現在)

人口総数（男・女）／戸数

2010 年 1,561 人（764 人・797 人）／755 戸

2011 年 1,567 人（779 人・788 人）／767 戸

2012 年 1,457 人（711 人・746 人）／726 戸

◇産業（生業）

主な産業は、金属業(JX 日鉱日石金属(株)、東邦チタニウム(株)の事業所あり)

【出典】 * 《 》中は各ホームページへのアクセス年月日

○日立市ホームページ

・「市政情報」>「日立市の紹介」>「日立市勢要覧ダイジェスト版」>「百年の架け橋」>「日立産業生誕 100 年」

http://www.city.hitachi.ibaraki.jp/statics/shiseiyoran/story1/story1_1b.html 《2013.1.16》

・「市政情報」>「統計・例規」>「統計」>「日立市の統計情報」>「4 日立市の統計」>「2 位置・面積・土地・気象」>「2 地目別面積」

http://www.city.hitachi.ibaraki.jp/manage/contents/upload/04970_20120322_0004.xls 《2013.1.16》

・「市政情報」>「統計・例規」>「統計」>「日立市の統計情報」>「1 日立市の世帯数と常住人口」>「日立市の常住人口」

<http://www.city.hitachi.ibaraki.jp/viewer/info.html?id=3151> 《2012.9.26》

・日立市震災復興計画

http://www.city.hitachi.ibaraki.jp/manage/contents/upload/00001_20110926_0002.pdf 《2012.9.25》

- 「東北地方太平洋沖地震による関東地方の地盤液化現象の実態解明 報告書」、(国土交通省関東地方整備局・公益社団法人 地盤工学会 まとめ)

http://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000043593.pdf

調査票 179-180 [PDF : 11398KB]

http://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000043593.pdf 《2012.9.27》

- 東日本大震災の被災状況に対応した市街地復興パターン概略検討業務 (その29)、(国土交通省「東日本大震災からの津波被災市街地復興手法検討調査のとりまとめについて」B : 市街地復興パターンの検討・調査) <http://www.mlit.go.jp/common/000209565.pdf> 《2012.10.2》

- 茨城県ホームページ

- ・国際課>データ集>「外国人登録者数(市町村別)」

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/seikan/kokuko/jpn/data/01-03.xls> 《2012.10.26》

- ・「いばらき統計情報ネットワーク」>「茨城県の人口と世帯(推計)月報」>「茨城県の人口と世帯(推計) -平成24年12月1日現在-

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/getsu/jinkou1212.xls> 《2013.1.16》

以上、1-1, 2 に関して

- 茨城県ホームページ いばらき統計情報ネットワーク > 分野別(人口) 《2012.11.8》

- ・「茨城県の人口(町丁字別)」(平成22年4月1日現在): 水戸市~小美玉市の市部

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/aza/aza22/hyou02-1.xls>

- ・「茨城県の人口(町丁字別)」(平成23年4月1日現在): 水戸市~小美玉市の市部

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/aza/aza23/hyou02-1.xls>

- ・「茨城県の人口(町丁字別)」(平成24年4月1日現在): 水戸市~小美玉市の市部

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/aza/aza24/hyou02-1.xls>

以上、1-3 に関して

2 日立市の方言の特色

方言区画上の位置・隣接諸方言との関係

茨城県の方言は福島県や栃木県の方言との類似が指摘されることがある。こうした指摘は無アクセントである点などに基づくものである。赤ん坊をオドメと呼ぶなど語彙の面でも福島県と共通する側面がある。このような福島方言との共通性は日立市が県北に位置していることと関係があるものと考えられる。

茨城方言の下位区分に関しては北部・西南部・南部の三つに分かれるとする説（田口 1939）と県北、浜言葉、県央、霞ヶ浦北浦周辺、県南西、利根川流域の六つに分かれるとする説（読売新聞 1967）がある。日立市の方言はいずれの分類においても北部（県北）の方言に分類される。

音韻

(1) 子音が先行しない環境で標準語の/i/に対応する母音が[e]の音価を持つことが茨城県下の方言に関して指摘されている（宮島 1961）。この方言でも標準語の/i/が/e/に対応することはある。「威張る」が[ebaru]と発音される。ただし、「井戸」と「江戸」はそれぞれ[ido]、[edo]と発音され区別される。この現象は生産的ではないようである。

(2) 茨城県下の方言には標準語の連母音 ai、ae、ie に対応する要素が[e:]になる傾向がある。調査協力者の発音を観察する限りでは、日立市の方言におけるこの傾向は限定的である。mi-ne:「見ない」のような接尾辞や he:r-u「入る」などの語彙で標準語の ai が[e:]に対応する。ただし、「書いた」は[kaida]であって*[ke:da]にはならない。

(3) 語中・語尾のカ行子音・タ行子音の有声化が見られる。「頭」は[adama]、「時間」は[dʒigaN]と発音される。この現象があるもののカ行とガ行の混乱は生じない。「開ける」は[ageru]だが、「上げる」は[aŋeru]であり、軟口蓋子音が鼻音性の有無で区別されている。

(4) 茨城県下の他の地域では、語中のジ・ビ・ズ・ブの無声化が生じる傾向がある。この現象は、ジ・ビ・ズ・ブに無声子音が後続する環境で生じる。この現象はこの方言でも見られる。「2時間」は[nitʃikaN]と発音される（単独の「時間」は前項で示したとおり[dʒigaN]である）。「座布団」は[dzaputoN]と発音される。

(5) 後ろに無声子音で始まる接続助詞が来ると活用語尾「ル」が促音化する傾向がある。「すると」はスットと発音される。

(6) 茨城県下の方言の大部分では語彙的なアクセントの対立がない。この方言も同様である。

文法

(1) 否定接尾辞ネーに接続するカ行変格活用動詞「来る」の形式はコではなくキである（キネー「来ない」）。

カ行変格活用動詞のコという形式は命令を表す形式で用いられる（コー「来い」）。カ行変格活用動詞の仮定形はクレバである。

カ行変格動詞の終止・連体形はクルだが、「来るかもしれない」がキッカモシンネとなっ

たり、「来るんだろう」がキンダッペとなったり、「来るかな」がキッカナとなることがある。一段化が終止・連体形にまで及んでいるようである。一段化の範囲についてはさらなる調査が必要である。

(2) 一段活用動詞に接続する使役接尾辞の異形態は/rase/である(aje-rase-ru「上げさせる」)。

(3) 推量・意志の接尾辞「ベ」および「ペ」が用いられる。例：インペ「行こう」、キネーベ「来ないだろう」。

(4) 格助詞に関しては、次のような特徴がある。方位格の格助詞サが用いられる点は、茨城県の他の地域と同様である(ドゴサ イク°「どこに行く」)。この方言のサは着点だけでなく受け手もマークすることができる。アレサ オセーダ「彼/彼女に教えた」。方位格と言うよりも与格の格助詞として位置づけるべきかもしれない。

茨城県内には直接目的語がゼロ格形式もしくは格助詞ゴドで表される方言が多い。日立市の方言にも同様の傾向がある。茨城県の他の地域では「俺のもの」の「の」をカ°であらわすところもあるが、調査協力者に聞いた範囲では所有者を表すカ°は用いられないようである。

(5) 丁寧な表現として「～シテクンチョ」(「～してください」)が用いられる。

語彙

(1) 一人称は、男性の場合オレ、ワダシが用いられる。

(2) かわいいをメンコイという点、赤ん坊をオドメという点など東北地方の方言との共通の語彙が見られる。

(3) 動物に指小辞メをつける。カンメ「蚊」、ヘンメ「蛇」。

(4) ケ°という接尾辞が人を表す名詞や代名詞につくと「～の家」の意味になる。オレケ°「俺の家」。

(5) 「行く」はガ行鼻濁音を持つイク°である。

(6) 夕方の挨拶にオバンデスがある点でも東北地方の方言との共通点が見られる。

参考文献

田口美雄(1939)「方言」『総合郷土研究 下巻』茨城県師範学校・茨城県女子師範学校編. 272-290. 茨城県.

宮島達男(1961)「方言の実体と共通語化の問題点 6 福島・茨城・栃木」『方言学講座第2巻 東部方言』東条操監修. 236-63. 東京堂出版.

読売新聞社(1967)『茨城の民俗』鶴屋出版部.



写真1

震災で役立った話者宅の井戸（四角いフタの下）



写真2 浜の宮公園から日立市中心部を臨む

津波は海沿いの道路（国道6号線日立バイパス）を
越えなかった



写真3 日立の民俗文化財「日立風流物」*（模型）
（日立市郷土博物館）

話者の方々は日立風流物の担い手でもある

*日立風流物〔ひたちふうりゅうもの〕

ユネスコ無形文化遺産

国指定重要有形・無形民俗文化財

3 日立市の談話

3-1 日立市の談話資料の概要

収録地点

茨城県日立市郷土博物館

収録日

談話A（自由談話）…平成12（2012）年8月29日

談話B（場面設定）…平成12（2012）年8月30日

話題（収録時間）

【震災のとき、井戸が役立ったこと】（10分55秒）

話者

A	男	1929（昭和4）年	（収録時83歳）元会社員
B	男	1924（大正13）年	（収録時87歳）元会社員
C	女	1928（昭和3）年	（収録時84歳）元公団職員

3-2 日立市の談話A（自由会話）

【震災のとき、井戸が役立ったこと】

収録時間 10分55秒

話し手

A	男	1929（昭和4）年	（収録時83歳）	
B	男	1924（大正13）年	（収録時87歳）	
C	女	1928（昭和3）年	（収録時84歳）	
D	女	1957（昭和32）年	（収録時54歳）	[調査者1]
E	男	1966（昭和41）年	（収録時45歳）	[調査者2]

001A：コレデモカ、コレデモカッテ ユレテタモンナ。
これでもか、これでもかって 揺れていたもんな。

タイテー イッカイ グアーント キタラバ スグー アレナンダケド
大抵 一回 グアーンと 来たら すぐ あれなんだけど

002B：ソレガラ、コゴワ ヨシンカ° ヒドガッタネ。
それから、ここは 余震が ひどかったね。

ヨシンカ° ズイブント ナカ° ガッタネ。
余震が 随分と 長かったね。

ホントニ ミバンク° ライ ネランナガッタネ。ミンナ
本当に 三晩ぐらい 寝られなかったね。みんな。

003A：ココワ ヤッパリ ガンバンダッタダローナ。キソカ° ヤッパリ アノ
ここは やっぱり 岩盤だったんだろうな。基礎が やっぱり あの

ハシッテイーガ バイパスドーロニデモ アンタゲノ タガサデモッテネ
橋っていうか バイパス道路にでも あれだけの 高さでもってね。

アンタゲノ ナカ° サ アッテデ ゼンゼン アレ シテネーダガラ。
あれだけの 長さ あっていて 全然 あれ していないのだから。

004B：ソレガラ コゴワネ ソノ フルイ チイギダガラ イドカ° オーガッタ、イド。
それから ここはね その 古い 地域だから 井戸が 多かった、井戸。

ソレデ ケッコウ イドワネ ヤグニタッタネ。(A イドワ _____)
それで 結構 井戸はね 役に立ったね。(A 井戸は _____)

- (C Aサントゴワネ)
(C Aさんのところはね)

005A : アー オレノ ウジワ ナンネンダロ ショーワジューナンネンガニ
あー 俺の ちは 何年だろう 昭和十何年かに

カジヤノ ヒトカ° コーザン テーネンニ ナッタ
鍛冶屋の 人が 鉾山 定年に なった

センダイノ ヒトナンダカ° ウジオ タデデ ソゴエ イドー。
仙台の 人なんだが うちを 建てて そこへ 井戸を。

ムガシワ ミンナ イド ホツテ (C ホツテネ) イドデ ヤリマシタガラネ。
昔は みんな 井戸 掘って (C 掘ってね) 井戸で やりましたからね。

センコ° モ ヤッパリ ソノ イドー ワリアイド ヨクテ。
戦後も やっぱり その 井戸[が]割合と 良くて。

- (C ワカイ ヒトニ ナッタラ ダメ)
(C 若い 人に なったら だめ)

ガッチャポンプデ コレデ ヤッテダндаカ°、 ヤッパリ モー
がっちゃんポンプで これで やっていたんだが、 やっぱり もう

ウツテナグナッチャッテ。(C イッカイ ウメチャッテ) ソレデ モー
売っていなくなっちゃって。(C 一回 埋めちゃって) それで もう

ヤメッチャッテ (C ワカイ ヒトニ ナッタラ ヤメチャッテ) イマ ミンナ
やめちゃって (C 若い 人に なったら 止めちゃって) 今 みんな

ウジ タデルドギニ ウジノ ナガエ トリゴンダリ ウエノ ソノ フタオ
うち 建てるときに うちの 中へ 取り込んだり 上の その 蓋を

ミンナ コンクリデ (C コンクリデ) カダメチャッターネ。ホンデ
みんな コンクリートで (C コンクリートで) 固めちゃったりね。それで

ジシンカ° (C ソレデ デンキ アレデ スイドー デルヨーニ)
地震が (C それで 電気 あれで 水道 出るように)

シテアルデシヨ) ナッタワ イーカ° (B ケッコウ ソノネ ヒトカ°)
してあるでしょ) なったは よいが (B 結構 そのね 人が)

オーカッタノデ) アー デンキワ キネーシ (B ノミミズワ ズイブン)
多かったので) あー 電気は 来ないし (B 飲み水は 随分)

ヒドガッタケレドモ) アレ ミズモ デネーナ。ソンド ドースッカド
ひどかったけれども) あれ 水も 出ないな。それで どうするかと

オモッタラ ア ジブンノ イドカ° アンダネーガド オモッテ。
思ったら あ 自分の 井戸が あるのではないかと 思って。

ホンデ イドノ ウエノ コンクリノ アレオ ヨガシテ ソシテ
それで 井戸の 上の コンクリートの あれを どかして そして

バゲズデ クムガッチッタラ オー ケッコド タマッテンナド オモッテ。
バケツで 汲むかっていったら おー 結構と 溜まってんなど 思って。

006C : オバタニ イッテ クンデキタンデスヨ
小幡に 行って 汲んできたんですよ。

007A : アー オバダモ アレダネ シゼンニ ワイデデ
あー 小幡も あれだね 自然に 湧いていて。

008C : アノー シゼンニ デテル ミズカ° ヨンホンカ ゴホン アルンデスヨ、
あの一 自然に 出ている 水が 四本か 五本 あるんですよ、

ワキデデルノカ°。
わき出ているのが。

009A : ソシタラ、 ヤッパリ ツキ° ノ アサカ° ナー。(C コンコント デテデ
そうしたら、やっぱり 次の 朝がなー。(C こんこんと 出ている

ミンナ ナランデ クンデマシタ) ニジューゴログク° レーン ナッカナー
みんな 並んで 汲んでいました) 二十五六ぐらいに なるかなー

オクサンミデーナ ヒトカ° バゲズ モッテ (C X1 [1] サンカ° ソー
奥さんみたいな 人が バケツ 持って (C X1さんが そう

イッテマシタツケ) ペットボトル ミナ ニホンク° ライ モッテ
言っていましたっけ) ペットボトル みんな 二本ぐらい 持って

ショボショボッテ シタガラ アカ° ッテクンダヨナ。 ンデ ナンダ
しょぼしょぼって 下から 上がってくるんだよな。 それで なんだ

オカーチャン ミズガッツッタラ ドゴトガ サンユデーモ イッタノガナ
お母ちゃん 水かっていったら どころか サンユーでも 行ったのかな

アレ アスコデ ミズ イズモ ダシテッカラ。 ストー スイドーカ°
あれ あそこで 水 いつも 出しているから。そうすると 水道が

キレチャッテンモノ アンメヨ。 ミズカ° ナクテ コドモニ オッパイ
切れちゃっているもの ないだろうよ。水が なくて 子供に おっぱい

ツクレネンデスーナンテ。
作れないんですーなんて。

010C : Aサントコニ イクト アッカラ モラッテキナッテ
Aさんとこに 行くと あるから もらってきなつて。

011A : ナンダ コレ オレケ° ノヤズデ イーグレ コレ モッテケ° ナンツーワゲデ
なんだ これ 俺の家のやつで よいなら これ 持って行けなんていうわけで

(C ソー イッチャッテ) イドガラ バゲズ チーセーノ アッタガラヨ
(C そう 言っちゃって) 井戸から バケツ 小さいの あったからよ

ソンドヤッテ アドデ ヨロゴンデ イヤー アノ ミズカ° ナントモ
それでやって 後で 喜んで いやー あの 水が なんと

ワスレマセンテ オレーニ キタツケカ° オレーナンカ インネーッテ。
忘れられませんって お礼に 来たが お礼なんか 要らないって。

ケッキョグ アドー デンキカ° クルマデ イッシューカン
結局 あと 電気が 来るまで 一週間

アソゴ ナンポー、ウジガラ アソゴダッペ、ジューニンガ
あそこ なんぼー、うちから あそこだろう、十人か

ジューゴニク° ライ ナランデ アレ アスコ ツルベ。イドデ ハジメデ
十五人ぐらい 並んで あれ あそこ 釣瓶。井戸で 初めて

ミダナンテ {笑}
見たなんて {笑}

012B : オレノワネ ミンナネ アノー チカバノ ヒトニ ワガルヨーニ
俺のはね みんなね あのー 近場の 人に わかるように

「イドカ° アリマス」ッテ ヤッパリネ ダシテタネ。
「井戸があります」って やっぱりね 出していたね。

013C : カンダノ ホーワ ヨンケンク° ライ アルンデスッテネ、イドカ°。
神田の 方は 四軒ぐらい あるんですってね、井戸が。

014B : ソレデ アレー _____ シンサイスク° ニ ソシテ ヤッパリネ ウチノ
それで あれー _____ 震災すぐに そして やっぱりね うちの

ナガニ コー アノー トリコンデル (A ソー) イドモ オーガッタンデス
中に こー あのー 取り込んでいる (A そう) 井戸も 多かったです。

015A : ソー。オーイネ。
そう。多いね。

016B : ダカラ ソトニ デテナイ ブブンモ アルンデス。アノ ミンナ
だから 外に 出していない 部分も あるんです。あの みんな

ホリイドダカラ。オッキナ イチメーターニジュウガ
掘り井戸だから。大きな 一メートル二十か

イチメーターゴジューク° ライノ アナ。(C フカサ ソーデスヨネ)
一メートル五十ぐらいの 穴。(C 深さ そうですよね)

フカサ ソートー フカイネ。
深さ 相当 深いね。

017A : フカイヨ、ケッコード マ ジューメートルモ ネーカ° ー。アノ
深よ、結構と ま 十メートルも ないが。 あの

ロープデ ヤッテ サンメーター ヨンメーターク° レーダガラ。ソレサ
ロープで やって 三メートル 四メートルぐらいだから。 それに

ミズー アレダガラ。
水 あれだから。

018B : イヤ ココワ ソノ シマノセ [2] ダガラ。 ワリト フカク ホンナイト
いや ここは その 馬の背だから。 割と 深く 掘らないと

デナカッタンデス。ダカラ フカイ ミンナ。ココノ イドワ
出なかったんです。だから 深い みんな。ここの 井戸は

ミンナ フカイ。
みんな 深い。

019C : ウチワ カイダンノ シタノホーモ トギドギ コー ミズカ° デデクルトキ
うちは 階段の 下の方も ときどき こう 水が 出てくるとき

アンデスヨ。ダカラ ミズワ キレタコトカ° ナインデスヨネ。
あるんですよ。だから 水は 切れたことが ないんですよ。

020B : シャメンデネ。(C ワカイ ヒトカ° コシテキタラ) シモノホーデワ ダメ。
斜面でね。(C 若い 人が 引っ越してきたら) 下の方では だめ。

ソレワ ズーっと ホッテ ホンナイト、デデコナイ。
それは ずーっと 掘って 掘らないと、出てこない。

021A : ソレデ、ヤッパリネー、アア ヤッテット ソノ ロープノ ナカ° サガカ°
それで、やっぱりねえ、ああ やっていると その ロープの 長さが

ヤッパリ ダンダン ナカ° グナル。アレ ケッコー アンテナ オーキー
やっぱり だんだん 長くなる。 あれ 結構 あんなに 大きい

ナンボガナ イッテンゴメートルモ アンメダローガ、ソノクレーノ
いくらかな 1.5メートルも ないだろうか。そのぐらいの

アレカ° ネー ケッキョグ アンタゲノ ヒトカ° レンゾグシテ
あれがねー 結局 あれだけの 人が 連続して

クムッテイード ヘルンダネ。ソスットモー アレガッテ オモード
汲むっていうと 減るんだね。そうするともう あれがって 思うと

ツキ° ノ アサ ケッコー デデル。 (B デテル) ダガラネ
次の 朝 結構 出ている。(B 出ている) だからね

スイミヤグダッタンダネ、アレネ。オレ コレ ドースッカナ コンナニ。
水脈だったんだね、 あれね。おれ これ どうするかな こんなに。

022B : ムガシ ムガシネー ムガシノ イドワ コゴラヘンデワ スイミヤグカ°
× 昔ねー 昔の 井戸は ここら辺では 水脈が

ナイド ダメダッテ イワレダノ。
ないと だめだって 言われたの。

023A : ケッキョグワ ソーナンダネー。
結局は そうなんだねえ。

024C : キレルコト ナカッタデスモン。
切れること なかったですもの。

025A : ウーン、ソー。ンダガラ イマデモ ソレ ツカッテ アレダケレドモ。
うーん、そう。そうだから 今でも それ 使って あれだけれども。

026B : カイガンカ° チカイホーダガラ アノー フカイ イド ホルト
海岸が 近い方だから あのー 深い 井戸 掘ると

シオ ショップグ ナッチャウンデス。ダガラ チャントシタ セーゲンカ°
塩 しよっぱく なっちゃうんです。だから ちゃんとした 制限が

ナイト ダメナンドスヨ。ヒジョーニ ムズカシーンデス。
ないと だめなんですよ。非常に 難しいんです。

027C : クルマデ マイニチ カヨツテ クンノ。
車で 毎日 通って 来るの。

028D : フカイト ショツパクナル?
深いと しょっぱくなる?

029B : ウン イヤー バシヨニヨツテ。ソラ コゴラヘン ショツパグナンノワネ
うん いやー 場所によって。 そら ここら辺 しょっぱくなるのはね。

アノー サイキンノ ショツパイノワサ ムカシ アノ ヒタチコーザンカ°
あの一 最近の しょっぱいのはさ 昔 あの 日立鉱山が

カイスイオ アケ° タンデスヨ。アレ ナンダツケ? エンサン トンダツケガ?
海水を 揚げたんですよ。 あれ 何だツケ? 塩酸 とるんだツケ?

030A : ソー。
そう。

031B : エンサンオ トルタメニ カイスイオ。
塩酸を とるために 海水を。

032A : ソノ ゴシツシャドーロオ ズーット カイスイオ コーザンマデ
その ご出社道路を ずーっと 海水を 鉱山まで

ヒーダンデスヨ アレ。
引いたんですよ あれ。

033B : ナナハツパイノ ソレカ° ヤツパリネ
七百杯の それが やっぱりね。

043A : イマノ ゲスイドージャネーカ° (B ソレカ° ヤツパリネー モレルンデス)
今の 下水道じゃないが (B それが やっぱりねー 漏れるんです)

テデ ホツテ ウメタンダツペガナ
手で 掘って 埋めたんだろかな。

044B : パイプカ° ネ。ラクサモ アルシ。ソレデ、イドカ° ゼンブ
パイプがね。 落差も あるし。それで、井戸が 全部

ダメン ナツタトギモ アル。
ダメに なったときも ある。

045A : ショーワナンネンダロー、アレネ。ジューナンネンコロダネ。
昭和何年だろう、 あれね。十何年ころだね。

046B : ジューシチハチネンダッペナ。
十七八年だろうな。

047A : ソーソー。
そうそう。

048E : ソノカ° ツカエルヨーニナツタンデスカ、イドワ マタ ソノアト
その後 使えるようになったんですか、井戸は また そのあと

ツカエルヨーニ。
使えるように。

049B : ウン ツカエルヨーニ、イドワ、ヒタチコーザンカ° モー ゼンブ ゼンブ
うん 使えるように、 井戸は、日立鉱山が もう 全部 全部

ヌイテ アラッテ ヌイテ ホリナオシテ ヤッテクレタノ。ソーユーコトモ
抜いて 洗って 抜いて 掘りなおして やってくれたの。そういうことも

アッタネ。
あったね。

050E : コンカイ ヤクニ タッタ イドトユーノワ ポンプデ クミアケ° ルヨーナ、
今回 役に 立った 井戸というのは ポンプで くみ上げるような、

デンキデ ヤル タイプジャナクテ。
電気で やる タイプじゃなくて。

051B : ミンナ ポンプオ ツケデ。
みんな ポンプを 付けて。

052A : テーデンデスカラ、ポンプ ゼンゼン ツカエナインデス。(B みんな)
停電ですから、 ポンプ 全然 使えないんです。(B みんな)

ソシテ ヨゲー ソノ イマ ウジノナガダシデ ウエ ソノー
そして 余計 その 今 うちの中だして 上 その一

コンクリデ カダメツチャーデスヨ イマ。チョード ワダシントゴロワ
コンクリートで 固めちゃうんですよ 今。ちょうど 私のところは

ソレ ヤンネデ (C 四本ぐらい ヨンホンク° ライ) タダ オーチャグシテ
それ やらないで (C 四本ぐらい) ただ 横着して

コンクリノ アレオ ノセデオイダタゲダッタガラ ズラシテ。
コンクリートの あれを 載せておいただけだったから ずらして。

(C クルマデ イッテ クンデマシタ) (B ホラホラ ポンプオ
(C 車で 行って 汲んでました) (B ほらほら ポンプを

ツケテモ ダメ。ゼンゼン ヤクニ タタナイ) タダネ、タダ ナランデデ
付けても だめ。全然 役に 立たない) ただね、 ただ 並んでいて

ヤジンマカ° イッパイ イルワゲダ。ジューニン ニジューニン
野次馬が いっぱい いるわけだ。十人 二十人

イルトイウド コゴア ヤクショノ キョガ ウゲデンノガナンテ
いるというところ 場所は 役所の 許可 受けているのかなんて

イーガラ ウゲテネーガラ ヤナ ヒトワ クムナッテ オラ ハッキリ
言うから 受けていないから 嫌な 人は 汲むなって 俺は はっきり

イッテンダガラ。 ミンナ ゲリ スットギア ミンナ イッショダガラ
言っているんだから。みんな 下痢 するときは みんな 一緒だから

オレケ° ノ アレダド オモッテ ソンドギヤ オレコド ウッタエロッテ。
俺の家の あれだと 思って そのときは 俺を 訴えろって。

ヤダッタラ クマナクテ インダガラ オレワ ナニモ。ウーン ソレワ
嫌だったら 汲まなくて いいんだから 俺は 何も。うーん それは

ハッキリ イットグヨ。
はっきり 言うておくよ。

053C : ソコノ ミチノ ムコーツカワノ アレ クルマ トマッテマスヨネ、
そこの 道の 向こう側の あれ 車 止まっていますよね、

マエニ コーバンカ° アッタトコ。 アスコニモ イドカ° アツタンデスヨ。
前に 交番が あったところ。あそこにも 井戸が あったんですよ。

(A アー ソーダッタ) アスコワ ホントーニ ナクナルコト ナイク° ライ。
(A あー そうだった) あそこは 本当に なくなることはないぐらい。

054A : アー ソーガモ シンネネ、アスコ。オーキー ウジカ° アツタンデスヨネ。
あー そうかも しれないね、あそこ。大きい うちが あったんですよ。

(C アツタンデスヨネ) ウッチャツタンダヨネ。
(C あったんですよ) 売っちゃったんだよね。

055 B : サイキンデスヨネ、イドノ ジューヨーセーオ アレシテ。
最近ですよ、井戸の重要性を あれして。

トーキョートナイデモ イド イド ホレツツテ サワイデンデスヨネ。
東京都内でも × 井戸 掘れって 騒いでいるんですよ。

ヤッパ ココラノヘン ムカシカラ ズーット イッコイッコ ゼンブ
やっぱ ここの辺 昔から ずーっと一戸一戸 全部

イドガカ° キチントアル。(A ホドント アッタネ)
井戸が きちんとある。(A ほとんど あったね)

056 C : ムカシワ ソーデスネ。ミンナ ウチンナカニ イド ホツテ
昔は そうですね。みんな うちの中に 井戸 掘って。

057 B : ウチワ ソノサー ショーフヨンジューサンネンニ ワザワザ ウメチャッタ。
うちは そのさー 昭和 43 年に わざわざ 埋めちゃった。

058 A : ミンナ ウメダオンネ。
みんな 埋めたものね。

059 B : ウメチャッタ、トシケーカクデ。フタツ。ダカラ クローシマシタヨネ。
埋めちゃった、都市計画で。 二つ。 だから 苦労しましたよね。

060 A : タダ ンダガラ イマソレーヤッテ フタゴドメニワ ヤクショノ
ただ そうだから 今それをやって 二言目には 役所の

ケンサ ウゲダノガダノ ホゲンジョカ° ドーノコーノナンテ ヤッテンカ°。
検査 受けたのかだの 保健所が どうのこうのなんて やっているが。

ヤッパリ ホントワ ヤクショナンカワ コーユー サイガイカ°
やっぱり 本当は 役所なんかは こういう 災害が

アレダッタラバ コンドノヨーナ アレカ° イッタイ ドゴノ イドー
あれだったらば 今度のような あれが 一体 どの 井戸を

ツカッテ ソゴノ ミズワ ダイジョーブナノガ ヤクショカ° ムシロー
使って その 水は 大丈夫なのか 役所が むしろ

チャント ソレワ ホショーシテ
ちゃんと それは 保証して

061 C : トギドギ ケンサニ モツテッテ ヤッテキマシタヨ。
ときどき 検査に 持って行って やってきましたよ。

062A : モッテガネー、 オレ。ノンデデ ナントモネー。コーヤッテ
持って行かない、俺。 飲んでいて なんともない。こうやって

ハチジューマデ イキテンノニヨー。(B マーナ イマノ ヤクシヨ)
八十まで 生きているのによー。(B まあな 今の 役所)

ンダッテ、ハエーハナシカ°、スイドーノ ミズト オレノ ウジノ ミズ
だって、 早い話が、 水道の 水と 俺の うちの 水

ギャグニ ジー カイデ モッテッタラ オレノ ミズノ ウジノ
逆に 字を 書いて 持って行ったら 俺の 水の うちの

ミズノホー ダメダッテ カナラズ ユーヨ、ヤクシヨワ。ソナモンデスヨ。
水の方 だめだって 必ず 言うよ、役所は。 そんなものですよ。

ワガル? イミワ? オレノ ミズド スイドーノ ミズオ ギャグニ
わかる? 意味は? 俺の 水と 水道の 水を 逆に

カイデ モッテッタドギニ ドーユー ハンテーオ スッカッテ、
書いて 持って行ったときに どういう 判定を するかって、

オレ ヤッテミッカド オモッタカ°、マー ソレマデノ イジワル。{笑}
俺 やってみるかとおもったが、 まー それまでの 意地悪。{笑}

イヤ ビョーギデモ アレバ トモカグヨ。
いや 病気でも あれば ともかくよ。

063B : ソゴマデワ キカ° ツカナカッタナ、オレモ。
そこまでは 気が つかなかったな、俺も。

064A : モー ヤクシヨナンテナ カナラズソーデス。{笑} ホゲンジョワネ。
もー 役所なんていうのは 必ずそうです。 {笑} 保健所はね。

065B : イヤ、ンダガラ、アレダゲ ミズノ アリカ° タサネ ワガッタンダガラ
いや、だから、 あれだけ 水の ありがたさね わかったんだから

ヤッパリ ヤクシヨアダリワ ソッセンオ シテ
やっぱり 役所あたりは 率先を して

066A : イヤー アリカ° ダイッテ アドガラー キマシタヨ。
いやー、ありがたいて 後から 来ましたよ。

イヤー オセワン ナッタッテ。シラネ ヒトデスヨ、ドゴノヒトダカ°。
いやー お世話に なったって。知らない 人ですよ、どこの人だか。

067C : ソレデー ナカ° シニ コー コーユー アレ オイテ ソシテ ソレニ
それでー 流しに こう こういう あれ 置いて そして それに

ミズ イレテ ツカッタカラ モー ミンナ ホントニ チョーホーシマシタ。
水 入れて 使ったから もう みんな 本当に 重宝しました。

イクツモ アッタカラ カシテヤツタリシテ。
いくつも あったから 貸してやったりして。

068A : ソンダカ° アーヤッテ ナランデデモ ヒトニヨッテワネ マ
それでも ああやって 並んででも 人によってはね ま

ソーユーゴド ユッチャ アレダツケレドモ ホント ナンデ ソンナニ
そういうこと 言っちゃ あれだけでも 本当 なんて そんなに

ミズ ヨーナノチュード シバラグ フロ ハイネガラ フロニ ネー
水 必要なのという と しばらく 風呂 入らないから 風呂に ねー

アンタ チョットー コンタゲ ナランデ ミンナ アレシテンノニ
あんた ちょっと これだけ 並んで みんな あれしているのに

ソレア ワガルケドモ ソーレワ スコシ エンリョシタラ
それは わかるけれども それは 少し 遠慮したら

イインデネーノツテ、ギョーズイ
いいのでないのって、行水。

069B : ア フロノ ミズ クレツテ？
あ 風呂の 水 くれって？

070A : ウーン、イヤ フタリサンニンシテ ソイズオ バゲツデ クムノワ
うーん、いや 二人三人して それを バケツで 汲むのは

イーンダカ° ヨー デガイ ムゴーサ ポリタンク モツテキテ
いいのだがよー でかい 向こうに ポリタンク 持ってきて

ヤッテンダヨ。 ナーニソンナニシテンダ、イッタイ。シバラク フロ
やっているんだよ。何そんなにしているんだ、一体。 しばらく 風呂

ハイネガラ。イヤー ソレワ ミナサン コンタゲマッテンダモノ
入らないから。いやー それは 皆さん これだけ待っているのなもの

ソーレワー スコシ ドッカ ホガ イッテ イレダラ
それは 少し どこか 他 行って 入れたら

インダネーノッテ オレモ アエテ アンマリニモ リョーカ°
いいのではないのって 俺も あえて あまりにも 量が

ヒトリデ オーイガラヨ。ミンナ ナランデンダモノ、 アソゴエ。
一人で 多いからよ。 みんな 並んでいたのだから、あそこへ。

071B : ワカチアワネゲナンエナ。
分かち合わないといけないな。

072A : ソー。ソーユートゴロモ ソノ イマノ ジョーシキ ヒトノ
そう。そういうところも その 今の 常識 人の

ジョーシキツテユウガ アノヘンノトゴロカ° イマ ワガンネーナ。
常識っていうか あの辺のところが 今 わからないな。

073B : サイガイノトギニ ヒトガラカ° ワガルネ。
災害の時に 人の柄が わかるね。

074A : ワガル。ワガルネー。ウーン。
わかる。わかるねえ。うーん。

075C : ソーユウコト アリマスヨネ。
そういうこと ありますね。

076A : アルアル。
あるある。

注

[1] X 1

X_n (n は整数) は人名を指す。

[2] ンマノセ

馬の背は丘の峰の部分を目指す。

3-3 日立市の談話B（場面設定会話）

話し手

A 男 1929（昭和4）年 （収録時 83 歳）
C 女 1928（昭和3）年 （収録時 84 歳）

（1）あいさつ：朝、道端で友人に会ったときのやりとり

001A：オハヨートガ コンチワーダネー。
おはようとか こんにちはだねー。

002C：ソーデスネー。
そうですねー。

003A：シバラグダネー ゲンキゲーッテ。
しばらくだねー 元気かいて。

（2）あいさつ：昼、道端で友人に会ったときのやりとり

001C：コノマエワ オセワサマー。
この前は お世話様ー。

（3）あいさつ：夕方、日没前後、道端で友人に会ったときのやりとり

001A：コレワ オバンカタデスツツーノカ° フツーダネ。
これは おばんかたですつつーのが 普通だね。

（4）あいさつ：夜、道端で友人に会ったときのやりとり

○その1

001A：ヨル ヨルン ナッチャード コンバンワッテ ナンカ°。ナルガネー。
夜 夜に なっちやうと こんばんはって なるが。 なるかねー。

○その2

001A：オバンデスモ ユーネー。
おばんですも 言うねー。

（5）労い：Aが仕事に精を出すBと会い、Bの労をねぎらう際にどのようなやりとりを行うか。

○その1

001C : セーカ° デマスネトカ ガンバッテマスネトカ イーマスネ。
精が 出ますねとか がんばってますねとか 言いますね。

002A : セーカ° デンネーダネー。セーカ° デンネーッテハ ユーネー。
精が 出るねーだねー。精が 出るねーっては 言うねー。

○その2 : ハガイグネー

001A : ソレワ イーネー。シコ° ド ハガイク° ネーッテ イーノワ。
それは 言うねー。仕事 捗いくねーって いうのは。

(6) 勧め : Aが、仕事をしているBに、「少し休んでお茶とお菓子でも食べなさい」と勧める際のやりとり。

001C : スコシ ツカレタデショーカラ イップクシテトカ。
少し 疲れたでしょうから 一服してとか。

(7) 訪問時の声掛け : 昼間、AがB宅を訪れるときにどのように声をかけるか。また、返事をするか。

○その1

001A : コンチワー ダレチャン イッケー。Aデスク° レデー
こんにちは 誰ちゃん いるかい。Aですぐらいでー

イグノカ° アレダネー。
行くのが あれだねー。

○その2

001A : オー イット。ナニ シニ キタンダク° レダ。
おー いるぞ。何 しに 来たんだぐらいだ。

○その3 : 親しくない人の時

《解説》

このような場合は、標準語を使う。

○その4 : 親しい人の場合

001A : イダガー。
いるかー。

001C : オー イタヨ。
おー いるよ。

(8) 借用の依頼と受諾 : AがBにスコップを借りるときのやりとり。(Bが貸す場合。)

◆借りるとき

001A : カシテ クンチョ [1] トモ ユーシー。カシテ クレ。
貸して くんちよとも 言うし。 貸して くれ。

◆貸すとき

001A : ホーラ カスヨ。
ほーら 貸すよ。

(9) お礼 : Aが借りたスコップをCに返しに行ったときのやりとり。

◆お礼

001A : アリカ° トーゴザンシタク° レダヨネ。
ありがとうござんしたぐらいだよね。

◆返してもらった人が言うこと

001C : ソゴエ オイデデー。
そこへ 置いててー。

(10) 破損の謝罪・許容・不満 : XがAに借りたスコップを壊してしまい、謝るときのやりとり。(Xの発言もAが演じている。)

(10-1) Aが構わないという場合。

◆受け取る側

001A : ソンテナノ カンマーネーヨー。ツカエバ コワレンダ。ウッチャッテ オゲ。
そんなもの かまわないよー。 使えば 壊れるんだ。うっちゃって おけ。

◆壊してしまった側

001A : コワレチャッタナー。イヤ モーシワゲ ネーナー。
壊れちゃったなー。 いや 申し訳 ないなー。

(10-2) Bが破損に対して不満を述べる場合。

《解説》

この場面に対応する会話は収録できなかった。壊れて困るものは貸さないためである。

001A : シャーネー。イー、イー。アドワ オレカ° ナントガ シッカラー。
仕方ない。 いい、いい。後は 俺が 何とか するからー。

(11) 誘いと断り：AがCを近くの物産市に誘う際のやりとり。(Cが断る場合。断る理由は、家族と外出の先約。)

○その1

001A：ホッカイドブッサンテン シビックセンターマエデ ヤッテッカラー
北海道物産展 シビックセンター前で やってるからー

イッテ ミデ キッペッテ ユーノカ。ー。
言って みて こようって いうのがー。

○その2

001A：フーリュモノ アソコデ ヤッテッカラ ミニ インペ。
風流物 あそこで やってるから 見に行こう。

◆断り

○その1

001C：キョーワ コーユー ワケデ デガゲルガラ。
今日は こういう わけで 出かけるから。

○その2

001A：アドガラ インカラー。
後から 行くから。

(12) お見舞い：体調を崩しているXに、Aが体の調子を尋ねる際のやりとり。

(12-1) Bの調子がいい場合。

(12-2) Bの調子が悪い場合。

上記いずれの場合も下記のとおり。

001A：カオイロ イーネー。
顔色 いいねー。

(13) 申し出：体の調子が悪く、家の片付けもできないというBに、Aが「(私が) 片付けてやろう」というときのやりとり。

○その1

001A：ヤッテヤッカー。
やってやるかー。

○その2

001A : カダツケテ ヤッカ (ヤッカダナー)。
片付けて やるか (やるかだなー)。

(14) 禁止 : 片付けの最中に、大事な写真をXが間違っ
て捨てようとしているときに、
Aがそれを制止してどのようにいうか。

001A : オレ コーイ フーニ アレサ ツカーガラ ブンナケ° シナ。
俺 こういう ふうに あれに 使うから ぶん投げるな。

注

[1] カシテクンチョ

～クンチョは対等の人間関係で使う。目上に対しては使わない。